

情報開示請求の回答来たる！

2017～2019年度に教育室が所有している、学生自治会メンバーを撮影した動画等、撮影の意思決定に関するものすべて。

職員に障害を負わせたとされる事件に関して大学が作成、保有しているものすべて。警察に提出した資料などに関するすべて。(省略のうえ統合)

**法人文書は存在せず、
不開示**

『学生運動関係(平成22年度～)』など2017年度から現在までの教育室が所有している「学生自治会」に関するもの全て。(省略あり)

「広島大学学生自治会について」(注意喚起)(平成29年度、平成30年度、令和元年入学式配布チラシ)不開示部分：なし



開示決定の通知書は越智学長名義で、広島大学の印が押されている正式なもの。

自治会を非難してきたのに、 法人文書が存在しないとは？

そもそも法人文書とは？

広大生の皆さん！一カ月前に大学側に請求していた情報開示の結果が返ってきました！

今回、学生自治会から開示請求していたのは、概略すれば「大学が撮影していた学生自治会メンバーの映像、その決定に関わる議事録等全て」「学生自治会に関する議事録等全て」の主に2点についてです。

情報開示請求は、大学が保有している「法人文書」を開示させるものです。では法人文書とは何か、これについては、学生自治会弾圧の最先頭をきっていた田中恵一学生生活支援グループリーダーが、かつて学内研修の場で説明していた資料に明記されています。そこによると、「本学の役員、職員が各組織の意思決定の過程で業務上作成し、取得した文書(電子フ

田中恵一職員による
法人文書についての
講演録(2016年)



イル等も含む。)は、原則、法人文書として組織的に管理・保有しなければなりません。」とのこと。

つまり、広大の組織が意思決定する際つくられた文書は、原則的には保管されているということです。

無断撮影は私的パワハラ！？

まず、「大学が撮影していた学生自治会メンバーの映像、その決定に関わる議事録等全て」の開示請求の結果は「法人文書は存在せず」として不開示とされました。

大学側は今年、学生自治会メンバーのピラマキ等を、ビデオカメラを持った職員を配置して無断撮影していました。しかし、この開示結果を考えると、**あの撮影行為が組織決定での対応だったか分からず、「私的なハラスメント」対応だった可能性すらあります。**

しかし、学生自治会の撮影に



広島大学学生自治会

委員長 森田寛隆
hiro dai86@yahoo.co.jp
<http://hiro dai86.blog.shinobi.jp/>



は、いつもは見かけない職員がビデオカメラを持たされ、そのビデオカメラにも大学の備品を表すシールあり。組織としての意志一致なしにはあり得ない準備がなされていました。そう考えれば、昨年ごろから話題になった安倍政権による「公文書隠し」と同様の隠ぺいが行われた可能性もありそうです。

なお、田中恵一、森川泰彦職員が傷害罪をでっち上げた際、警察に提出した画像等も「法人文書は存在せず」。あの傷害罪でっち上げは、大学は直接関わっていない、個人の問題として扱われているのでしょうか？

自治会非難も法人文書なし!?

もうひとつ、「学生自治会に関する議事録等全て」の開示請求の結果は、『「広島大学学生自治会について」(注意喚起)』の3年分のピラのみが開示対象となり、不開示部分はなしとされました。

驚いたことに、自治会について大学側が意思決定するに、法人文書はひとつもなかったということ！

大学が自治会を非難するピラは法人文書としてあっても、そのピラを作成するにあたって、大学組織の意思決定に文書は(メール等も)なかった…、こんなことがあるのでしょうか？

田中恵一職員は、自治会のピラを選んではがしたり、自治会メンバーを個人攻撃したりした際に、これは「組織としてやっていること」などと明言しています。意思決定の文書なしに組織としてやってる等と軽々しく言ってしまうものなのでしょうか？

法人文書について学内で講演するほどの田中恵一職員が、学生生活支援グループリーダーとして学生自治会に対応してきたにも関わらず、法人文書も残さず仕事をしてきたとは考え難いですが、ただひとつははっきりと言えることは、「大学側はとてむずさんで恣意的な体制で学生自治会を執拗に攻撃してきた」ということです。

大学騙って反戦デモ非難？

組織として作成したはずなのに、法人文書として扱われていないものとして、2017年に学生生活支援グループ名義で学生自治会に送られたメールがあります。

8月9日、長崎の原爆の日に送られたそのメールには「あなたたちが8/6に平和記念公園付近でデモ行進、大変騒がしく演説を行っていたそうですね…広島大学の名を辱める行為は慎んでください」とありました。戦争や核に反対するデモを敵視したこの内容。このメールも大学組織を騙った個人的な嫌がらせだったのでしょうか？

こんなふざけた言説に反して、いま改めて戦争反対を真正面から訴えるべき時期に入っています。つい先日から始まった参議院選挙では、自民党は憲法改正＝自衛隊の正式な軍隊化を真っ向から掲げているうえ、最近ではホルムズ海峡で日本のタンカーが何者かに攻撃され、これをアメリカはイランの仕業と決めつけて戦争直前になるなどきな臭くなっています。

今ほどリアルに「反戦反核のヒロシマ」が問われているときはありません。大学からのずさんで理不尽な自治会攻撃など跳ね返して、8・6ヒロシマ大行動にともに立ちましょう！

7/25、子どものために声上げる先生が広大に！

現役小学校教師が語る、「ブラック職場」と「平和教育」。

10日、17日、24日(水)の18:15～、総科K311で準備会



広島のの学校の先生たち100人以上が、戦争教育と改憲に反対する署名を公表し、公然と声を上げ始めた！

日本で一番ブラックともいわれる学校の現場から立ち上がっている小学校の先生を招いて講演会を行います！